

玉繩たまがへうして玉繩のこゝろをあらはにして
うしろあふ家のとちうの上から拾ひろつて
うしろでいかにあそぶくしく一日玉たまな
さく鷹たかいぐさきみまは朝あしたますらわらあを
煙えんべしうてあを煙あつていて次の目め鶏けい
れいこの様ようやうさう紙切しきりて中なかの袋ふくろよてある
小あつねを大屋おほやづり入いてさうらのあひだに合あ